

三菱重工設備用パッケージエアコンシリーズ：室内外組合わせ
更新専用・壁埋床置ダクト形

冷媒 R410A

セット形式		ASVWURP4503H ASVWURSP4503H		ASVWURP5603H ASVWURSP5603H	
形式		室内機 ASWUP2243H × 2	室外機 AUCVRP4503H AUCVRSP4503H	室内機 ASVWUP2803H × 2	室外機 AUCVRP5603H AUCVRSP5603H
電源		200V ～ 50/60Hz	200V 3～ 50/60Hz	200V ～ 50/60Hz	200V 3～ 50/60Hz
能力 (最大)		冷房定格	暖房定格	冷房定格	暖房定格
	kW	40.0 (44.8)	44.8 (50.0)	50.0 (56.0)	56.0 (63.0)
消費電力	kW	15.5 / 15.5	14.1 / 14.1	22.1 / 22.1	18.2 / 18.2
運転電流	A	53.0 / 53.0	48.0 / 48.0	75.8 / 75.8	62.8 / 62.8
力	%	84 / 84	85 / 85	84 / 84	84 / 84
エネルギー消費効率		2.58 / 2.58	3.18 / 3.18	2.26 / 2.26	3.08 / 3.08
冷暖平均エネルギー消費効率		2.88 / 2.88		2.67 / 2.67	
冷房定格運転時の顕熱比		0.74		0.76	
要目表		PGC000Z383	PGC000Z521	PGC000Z383	PGC000Z521

セット形式		ASVWURP9003H ASVWURSP9003H	
形式		室内機 ASWUP2243H × 4	室外機 AUCVR (S) P9003H (室外機 AUCVR (S) P4503H × 2)
電源		200V ～ 50/60Hz	200V 3～ 50/60Hz
能力 (最大)		冷房定格	暖房定格
	kW	80.0 (89.6)	89.6 (100.0)
消費電力	kW	31.0 / 31.0	28.2 / 28.2
運転電流	A	106.0 / 106.0	96.0 / 96.0
力	%	84 / 84	85 / 85
エネルギー消費効率		2.58 / 2.58	3.18 / 3.18
冷暖平均エネルギー消費効率		2.88 / 2.88	
冷房定格運転時の顕熱比		0.74	
要目表		PGC000Z383	PGC000Z521

- 記事 1. 冷房、暖房能力および電気特性は、日本工業規格 (JIS B 8615-2) 及び (社) 日本冷凍空調工業会規格 (JRA4048 : 2006) 条件によります。
能力は、室内合計容量100%以下の組合せで運転した場合のユニット1台当たりの能力 (定格能力) を示します。
能力は、空気条件・配管距離・室内外の高さ・暖房時の着霜及び室内ユニット接続容量で変わります。
2. 運転音は日本工業規格に準拠し、反響の少ない無響室にて測定した値です。
実際に部屋に据付けた場合は、周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。
3. 小部屋に据付ける場合は、日本冷凍空調工業会のガイドライン JRA 6L-13に従い、万ー冷媒が洩れても限界濃度を超えない対策が必要です。

適用機種		ASVWURP4503H, 5603H, 9003H ASVWURSP4503H, 5603H, 9003H
形式		ASVWUR
発行者	名称	千賀 要目表 (室内外組合わせ)
図番	訂符	PGC000Z385
11.11.28	葉別	1/1